



父母連ニュース

さあ、楽しい夏休み！

今年はいろいろなところで夏のイベントが再開され、ここ数年とは違う夏休みになりそうですね。イベントを企画している父母会もあるそうです。親子で楽しい時間を過ごしてください。

夏休みを元気に過ごすポイント！

体調

夏休み、でも毎日学童クラブに通う子ども達は意外と休めていないかも。お子さんに疲れている様子や体調面で気になることがあれば、指導員さんに報告しておきましょう。学童クラブでは1日の中でゆっくりする時間を設けたり、過ごし方を工夫してくれています。

安全

夏休みはお子さんひとりで学童クラブに通う場合や、いつもと違う時間に家を出たり、早く帰ってお留守番することもあると思います。行き帰りの安全やお留守番のルールを、お子さんと今一度確認しておきましょう。

父母会の夏休みイベント記事募集！

info@fuboren.tokyoへ記事を送ってください

お弁当

毎日のお弁当作りは大変ですね。子どもは手の込んだものでなくても喜んでくれます。お惣菜や冷凍食品、レトルトもどんどん活用して、大人が疲れすぎないように工夫しましょう。

6月18日（日）第48回 父母連総会を開催しました。

各父母会から29名、役員11名が参加し、3名の来賓を迎えて、オンラインで開催しました。

砧小の内山さん、用賀小の新井さんに議長をお願いして進行し、令和4年度の活動報告、会計・会計監査報告、令和5年度活動方針が承認されました。総会の後はブロック会を開催し、年間計画の打ち合わせ等を行いました。総会の内容は「父母連ハンドブック」として父母連ホームページ<https://www.fuboren.tokyo>に掲載しています。また、希望の父母会には各父母会10冊まで冊子でお渡ししています。

来賓挨拶

- 東京都学童保育連絡協議会会長 高橋誠様
東京都の学童クラブの現状
- 世田谷区職員労働組合児童館分会 岩崎裕司様
世田谷区新BOP学童クラブ職員としての思い
- わんぱくクラブ育成会 宮本実様
障害児の放課後を預かるわんぱくクラブの紹介メッセージ代読
- 世田谷区子ども若者部児童課長 寺西直樹様
- 世田谷区保育親の会 井澤恵味子様

参加者の感想

総会のWebでの開催は初めてでしたが以前から情報交換会の経験もあり、多少の課題としては画面共有はPCでやったほうが良いなどの反省点もありましたが、滞りなく終える事ができました。途中からでも参加しやすい、会場費が抑えられる等利点もありましたが、対面の時に比べると役員のお誘いが出来にくい、来賓の方々が最後まで残れない等の欠点もあるので、課題になってくると思われます。

民設民営放課後児童クラブの整備・運営事業者等の決定について（世田谷区HPより）

父母連ニュースNo.2でも掲載しましたが、学童クラブの「大規模化」「狭隘化」対策で区は、大規模校の周辺に民設民営放課後児童クラブを誘致しています。

父母連ニュースバックナンバーは、父母連HP <https://www.fuboren.tokyo/category/news/>



| 所在地 | 整備・運営事業者 | 優先受入校 | 開設時期 | 定員 |
|----------------------------------|--------------------|-------|----------|-----|
| 世田谷区粕谷二丁目3番 ※芦花小学校より徒歩5分程度 | 株式会社ベネッセ スタイルケア | 芦花小学校 | 令和6年4月1日 | 80人 |
| 世田谷区桜新町二丁目12番4号2階 | 株式会社ベネッセ スタイルケア | 松丘小学校 | 令和6年4月1日 | 40人 |
| | | 桜町小学校 | | |
| 世田谷区砧二丁目16番1号 ※山野小学校より徒歩10分程度 | ライクキッズ 株式会社 | 山野小学校 | 令和6年4月1日 | 80人 |



東京の学童保育研究集会に参加しました

参加者の感想

増山均さんの記念講演では、20年ほど前に昭和スタイルの片働き世帯と共働働世帯の数が逆転したデータが示されました。近年では保育園の数が増えてきたが、学童保育は保育園と比べて増えておらず、学童に入れない待機児童が出ている。学童クラブは児童1人あたり1.65㎡のスペースを確保するよう国の基準があるが、放課後全児童対策事業（世田谷区では新BOP）とすることで待機児を出さない、もしくは待機児対策として定員以上の児童を受け入れている学童もある。待機児は出ていないが、定員以上のスペースに子どもたちが詰め込まれていたり、指導員不足解消など学童保育の質も大切にならないといけない。また、子どもたちの遊びを大切にす、子どもの成長を見守るなど、安心安全だけではない「学童クラブとはなにか」子どもの権利を含めて考えさせられるお話でした。

■地域からの報告として、世田谷区父母会連絡会の伊藤会長より世田谷区の現状報告がありました。200名を越える大規模学童が10校を越えたこと、それにより民間学童（区の基準を満たしていることが条件）を誘致していること。父母が中心となって動き一部の学童でお弁当の外部委託が始まったことなどでした。

■参加した分科会では、世田谷区の児童館や新BOPに長年勤務された近藤さんから、大人の子どもへの関わり方、周り繋がることの大切さ、その中で子どもたちが自分の居場所を見つけていく、お話がありました。学童の行事や地域活動等で子どもも保護者同士も友達になろうというお話があり、我が家の第一子は周りつながりがなく友達の輪が広がらなかったこと、私が地域に一步踏み出したことで第三子は地域に見守られて育ったことを思い出しました。企画実行は大変だったけれど、100人で行ったキャンプはとても楽しく、今でも保護者同士で話題になります。コロナで身動きの取れない時期がそろそろ終わりそうです。保護者同士が繋がって子どもたちと一緒に楽しい思い出をたくさん作ってほしいなと思いました。

■特別報告 現場からの報告(学童保育での子どもの姿)
文京区の指導員からの特別報告。

自身の学童クラブでお世話になった経験から、現在、会計年度任用職員（非常勤職員）として働き始め、子どもと真摯に向き合っている姿の報告があった。

子どもが学童期という多感な時期に出会う人の存在が、子どもの心の育成に与える影響や、職業選択として広がる事を認識。

現在の世田谷区の学童クラブは、単独学童クラブではなく、全児童対策事業（BOP）と一体的に行われている。文京区のように単独学童クラブならできる事も多い。現在の世田谷区の学童クラブが子どもにとって、そういう居場所になるには、どうすればよいのか...考えさせられました。

東京都学童保育連絡協議会 学童保育講座

第六回 ※オンライン(ZOOM)開催です。

参加費：1回につき一人1,000円

※父母連会員は参加費を助成します。父母連
info@fuboren.tokyoへお問い合わせください。

「自由研究にもつかえる！」

おやこクッキング」

■8月6日（日）14時～15時30分 ※日程変更

■講師神長啓子さん（荒川区保護者・調理師）

■申込期間7月2日(日)～7月30日(日)

[都連協 申込みフォーム]→

<https://forms.gle/HFfidCfKBuSR7Ti16>

問合せ：東京都学童保育連絡協議会

e-mail：to_gakuho_1962@a.toshima.ne.jp



父母連ニュースNo.3

2023年7月20日発行

編集・発行

世田谷区学童保育クラブ父母会連絡会

URL <https://www.fuboren.tokyo>

世田谷父母連

子どもたちに豊かな学童生活を、
父母たちに楽しい父母会活動を

【父母連HP】 【父母連メール】



父母連会費について

●2023年度父母連会費は、1年間200円×集金世帯数です

■郵便振替口座：00110-6-650871

■加入者名：世田谷区学童保育クラブ父母会連絡会

※「通信欄」に「父母会名」「明細」をご記入ください
《銀行振り込みの場合》

■銀行名：ゆうちょ銀行 ■金融機関コード：9900

■店番：019 ■店名（カナ）〇一九（ゼロイチキューウ店）

■預金種目：普通 ■口座番号：0650871